



2021年10月29日

各位

会社名 ハリマ化成グループ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 長谷川 吉弘  
(コード番号 4410 東証第一部)  
問合せ先 上席執行役員  
          経理グループ長 上辻 清隆  
(TEL. 06-6201-2461)

## 第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異および

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年7月30日に公表しました2022年3月期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、また、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年3月期の通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### I. 業績予想値と決算における実績値との差異について

2022年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異(2021年4月1日～2021年9月30日)  
(単位:百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
前回発表予想(A)	36,000	1,800	1,800	900	35.80円
今回発表実績(B)	36,343	1,948	2,031	1,253	49.83円
増減額(B-A)	343	148	231	353	—
増減率(%)	1.0	8.2	12.8	39.2	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	30,105	356	157	343	13.67円

#### II. 差異が生じた理由

当第2四半期累計期間の業績は、海外事業は、欧米での粘接着剤用樹脂の売上高が増加し、中国の製紙用薬品事業が堅調に推移したこと、国内事業も、需要回復により、販売数量の増加となり、売上高は、前回の予想を上回りました。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきまして、売上高の増加により前回の予想を上回りました。

### Ⅲ. 業績予想の修正

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

（単位：百万円，％）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	76,500	3,100	3,100	1,600	63.66円
今回修正予想（B）	76,800	3,500	3,500	1,700	67.55円
増減額（B－A）	300	400	400	100	－
増減率（％）	0.4	12.9	12.9	6.3	－
（ご参考） 前期実績（2021年3月期）	62,850	1,576	1,093	1,091	43.44円

### Ⅳ. 修正の理由

欧米でのローター事業の粘接着剤用樹脂の需要回復、中国での製紙用薬品事業の売上高も比較的堅調に推移すると見込まれることから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回の予想を上回る見込みとなりました。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上